

子供の送迎問題解消に向けた検討委員会の設置や実証実験の実施などの取組について

令和5年2月8日受理

秋田市で2022年春から活動している子育て中のママのコミュニティー（2023年1月現在13人）は、子育てママにとっての有益な情報や不便なことなどを共有し、当事者としてのリアルな考えを声にすること、また、少しでも多くのママを巻き込みながら客観性を担保し、秋田市の子育て環境がよりよいものになることを目指しています。

子育て中のママの困り事として、子供の送迎問題が多数意見としてあり、子供の送迎に多くの時間や心が搾取され、世帯収入の伸び悩みや家族内けんかの発生、育児鬱などの様々な悪影響が家庭内に生じています。さらには、人手不足や地域経済成長の鈍化、女性活躍の鈍化、秋田市への移住の鈍化など、子供の送迎問題による悪影響は家庭外にまで波及しています。

活動の中で「子供の送迎が大変過ぎる」という、極めて深刻かつ共通性の高いリアルな子育て問題が顕在化し、特に車社会である秋田市だからこその深刻な問題と受け止めています。県都『あきた』創生プランの基本構想を推進する上でも、極めて緊急性も重要性も高い課題です。

つきましては、子供の送迎問題解消に向け、市民団体や民間企業とも連携しながら、検討委員会の設置や実証実験の実施などに取り組んでくださるようお願いいたします。